令和四年度入学試験問題 国 証 (五十分)

二月二日 実施

[注意]

、試験開始の指示があるまで問題を開いてはいけません。

、問題冊子は15ページあります。試験開始後すぐに確かめてください。

解答はすべて解答用紙に記入してください。

三

四、問題冊子の表紙及び解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名をはっき

り書いてください。

五、字数制限のある場合、句読点・カッコなどはすべて字数に数えます。

試験終了後、解答用紙のみ集めます。問題冊子は持ち帰ってください。

できた時は、手をあげて監督の先生に知らせてください。試験中、机の上から物を落としたり、気分が悪くなったり、何か用が

七、

受験番号

氏 名

東京女学館中学校

らんでいるだけ、ほとんど修ぜんと、くつみがきが仕事でした。 ローマの町の古い小路に、一軒のくつ屋さんがありました。くつ屋さんといっても、新しいくつは、ほんのわずか、たなになっての町の古い小路に、一軒のくつ屋さんがありました。くつ屋さんといっても、新しいくつは、ほんのわずか、たなにな

風のひどい夏の日のことでした。ひとりのお客さんが店にやってきて、くつをみがいてくれないかとたのみました。 ほこりの

ために、黒いくつがすっかり白っぽくなっていたのです。

「どうぞ、ここにかけてください。」

高めのいすにお客さんをこしかけさせて、くつ屋さんは、ブラシを手にします。

おくの壁に、油絵が三枚かけてあるのが見えました。左のは、風景画。ひろびろとした野原に木が一本はえていて、風にふか

中

れてかなりゆれているところです。まん中の絵は、少女。湖の岸で、水浴をしている少女。右は、ローマの郊外の道。 中

うつむいてくつをみがいているくつ屋さんに、お客さんが、たずねました。

「あの絵は、あなたがかいたのかね?」

くつ屋さんは、うつむいたまま、「そうです。」と、ぶっきらぼうに答えて、サササッとブラッシュしつづけました。 〈あの絵は、

なかなかいい。〉とお客さんは、そう思いました。 (中 略)

サササッとやりだしました。が、その手つきが、いかにもかろやかで、調子づいて、見るからに楽しそうです。それこそ何か くつと遊んででもいるように見え、音楽にあわせて、おどっているとさえ見えるのでした。お客さんは、いままでにたくさんく つみがきをしてもらったのですが、このくつ屋さんほど、楽しそうに働く人に出あったことはありません。 片方のくつをきれいにみがきあげると、こんどは、もう片方のにとりかかりました。くつ屋さんは、両手にブラシを持って、

「じゃ、あなたは、くつ屋が本職かね、それとも絵かきかね。」

「どちらも、本職でさあ。」

「それはおもしろい。どうりで、くつのみがきかたも、 かわってると思った。」

これを聞くと、くつ屋さんは、ぴんと顔を上に向けて、

「どんなふうにちがっていますかい。」

そうまともにきかれて、お客さんもとまどいして、

「いや、ブラッシュのやりかたがちがうよ。」

「どんなふうに。」

また、たずねてきました。

「いかにも楽しそうだ。」

「そうですか。」

「楽器でもひいてるみたいだよ。」

「そうですかい。」

「こっちもうれしくなる。」

くつ屋さんは、うつむいたままクククッと笑いました。お客さんも笑いました。笑いながらまた、壁の三枚の絵を見くらべて

いましたが、「少女水浴」の絵がいちばんすきになりました。

にていました。旅に出てきて、いまここで、ひょっこりむすめに出あったようなよろこびにひたったのです。 お客さんにはたったひとりのむすめがいて、母親とるすいをしているのです。それがちょうど年かっこうが、あの絵の少女と

「あの絵を売ってくれんかな。」

「あの絵?」

くつ屋さんは、くつをみがくのをやめて、壁を見あげてききました。

- 少女水浴の図さ。」

くつ屋さんは、返事をしません。

「だめかい?」

「あなた、買ってくれるんですか。」

[そうだよ、うちには、ちょうどあのくらいのむすめがいてね。それのみやげにしたいんだ。」

「手ばなしましょう。」

「ありがとう。どんなにうれしがるだろう。」

お客さんは、心の中でむすめのへやや寝室、廊下の壁を思いうかべていましたが、マントルピースのななめ横にかけようと考

えました。

女がかわいくてしようがないことをあらわしていました。絵ぜんたいからあふれてくるあたたかさが、じかに感じられました。

お客さんは、また、ボッチチェリの「聖母と幼児」を思い出しました。そうして、あれをこのくつ屋の絵かきさんに模写して

もらったらと考えついたのです。

〈イタリア旅行のいい記念になる。〉

「ときに、くつ屋さん、いや、絵かきさん。」

「なにかご用でも。<u>」</u>

たのみがあるんだが——」

「わたしにできることなら――」

「できるとも。」

といって、ことわりました。お客さんは、しずかにのみながらその返事を待ちました。 さんは、考えこんでしまいました。お客さんは、葉まきタバコを出して、くつ屋さんにすすめましたが、タバコはのまないから

「ひとつ、やってみましょう。」

りも高く、目の光が、外の日光をうつして、いかにもかがやいていました。 こう返事をしてから、くつ屋さんが、すっくと立って、まともにお客さんの顔を見ました。背の高さは、いくらかお客さんよ

「模写してくれるかね、ありがとう。べつにいつまでという期限などはいわない。きみの気のゆくまで、かきあげてほしい。」

「せいいっぱいかきましょう。」

くつ屋さんは、そういって「少女水浴」の図を壁からはずし、大きな紙にていねいにつつみ、お客さんに手わたしました。

「思いがけない、いいおみやげができた。**」**

くつ屋さんのつけ値にいくらかたして支払い、べつにくつみがき代を出し、待たせておいた自動車に乗りこみました。 枚の名刺を出しながら、

「模写ができあがったら、ここへお送りください。」

といい、そのまま古い小路をいってしまいました。

さて、その翌日から、くつ屋さんは店を休むことにしました。入り口のドアには「しばらく休店」の札をかかげ、バチカン美

術館に出かけました。

横の寸法をはかり、色の調子などよく見ておきました。このとおりうつすのだから、べつにむずかしいことはないと、心のパレッ トに絵の具をしぼり出しては、まぜてみました。思うとおりの色彩がすぐできあがり、どうやら自信がつきました。 ⑨_______ はじめ二、三日は「聖母と幼児」の図をただながめるだけで、すごしました。実物大くらいというたのみであったので、たて

絵かきさんが、模写をたのまれたとき、返事のできなかったのは、天下の名画を、自分のようなものがはたしてうまく模写でき す。くつ屋の絵かきさんは、足どりもかるく家に帰りました。〈このぶんなら、あんがい早くできあがるぞ。〉はじめ、くつ屋の るかどうかと心配したからでした。 けることは、らくで、楽しいので、いっきに、りんかくができあがりました。レリーフ(浮き彫り)のようにあざやかに見えま いませんでした。そこでとなりのいい位置に画架をすえ、カンバスをおきデッサンにとりかかりました。原画によってかきつづ つぎの日から、画架をかつぎ絵の具箱をせおって出かけました。さいわい「聖母と幼児」のところには、ほかに模写する人は

には近づけません。とうとうくつ屋の絵かきさんは模写をあきらめてしまいます。 それから、くつ屋の絵かきさんは連日美術館に足を運び、模写を続けます。けれども一週間以上たってもいっこうに原画

〈おくめんもなく、名画に、よくもたち向かったもんだ。〉さっさと画架をたたみ、絵の具箱をかかえこみ、カンバスをぶらさ

げて、家に帰りました。(中略)

そのあくる日、模写をたのんだスウェーデンの人に、模写おことわりの手紙を書きました。

女水浴」がなくなったので、がらんとしていました。

そうしてひさしぶりに、店のドアをあけました。おくの壁には、木立の絵と、道の絵が二枚かかっており、まん中にあった「少

たときに絵をかけばいいんだ。〉こう思うと、

「A」気持ちがだんだんとおさまってきました。〈ボッチチェリが、あの絵をか つやが出てくる。日光もうつる。青空もうつるではないか。この小さな喜びが、自分にはふさわしいのだ。そうしてかきたくなっ、 いたのは、かきたくてかいたからなんだ。ほんとうに聖母を愛し、幼児を信じていたからこそ、しぜんにいのちがのりうつった やはりくつみがきをするのがいいと、くつ屋さんは思いました。〈くつにすみをぬりつけて、ブラッシュすれば、だんだんに

うなものは、絵になりっこない。じょうず、へたの問題ではない。〉くつ屋の絵かきさんは、◯─B──心持ちになりました。 を、心にえがきながらかいたものであったからです。くつ屋さんが父親としてのいとおしさを、ひと筆ごとにつぎこんでいたも よかった。そう考え考え、くつ屋の絵かきさんが、ゆっくり歩いて、古い小路をもどってきました。 からは風がふいてくる。もはや絵ではない、「平安」そのものだ。〉いくら形だけをうつしたって、なんのねうちが生まれよう。 か。幼児は、ウウウッと、ことばにならないことばで、話しかけてくるじゃないか。後光は、キラリキラリと光ってまわり、窓 のだから。〈おしくなるような絵でなくちゃ、ほんとうの絵じゃない。人にたのまれて、仕事をして、金がほしくて、かいたよ こうしてくつ屋さんは、ある日のこと、バチカン美術館に「聖母と幼児」を見に出かけたのです。〈あの聖母のひだのひとつ そこまで考えると、くつ屋さんは、手ばなした「少女水浴」の図がひどくなつかしくなってきたのです。 人間そのもののたましいがこもっているではないか。手の指が動いており、息をするたびに胸がふくらむではない С]]は、こもるものではない。模写をやめてよかった。みにくいにせものを、スウェーデンの人に送らなくて あれは、

つかせながら、ちょこちょこ歩きをしていました。一羽がとびたつと、みんながいっぺんに、とびたちました。あまりさかんな トがたくさん地べたにおりていて、えさをひろっていました。近づいていってもにげようとはせずに、 首をくっくっとひこ

物の屋根にひっかかっています。その色彩の調和が絵心をさそいました。しばらくぶりで、くつ屋の絵かきさんは、絵筆がとり 羽音なので、おもわず上を見あげました。青光りをした空に、白い雲が、二つばかり浮かんでいます。そうして古ぼけた暗い建

家に帰ると一通の手紙がきていました、スウェーデンのあの人から。たくなり、いそぎ足に歩き出しました。

ちらには、イタリアとちがったうつくしい風景がある。もしくるなら、旅費などさしあげたい。」 手紙には、「むりに模写しないでもいい。」と、書いてありました。「それより一度、スウェーデンに、写生しにこないか、こ

そうしておしまいに「『少女水浴』の図は、うちのものたちに、たいへん喜ばれました。また近所の人たちの評判になってい

ます。」と、つけくわえてありました。

(石森延男「バンのみやげ話」より)

※出題の都合上、一部表現のしかたを変えたり、省略したりしたところがあります。

問一 事は何ですか。五字以上十字以内にまとめて答えなさい。 -線部①「一軒のくつ屋さんがありました」について、このくつ屋さんがくつ屋としてあまり力を入れていなかった仕

問二 線部②「黒いくつがすっかり白っぽくなっていた」原因は何ですか。五字以上十字以内にまとめて答えなさい。

問三 出して答えなさい。 のみがきかた」をしたのですか。具体的に書かれた一文(三十五字以上四十字以内)を本文中から探し、初めの五字を抜き -線部③「どうりで、くつのみがきかたも、かわってると思った」とありますが、この「くつ屋」はどのような「くつ

問四 ·線部④「手ばなしましょう」を、わかりやすい話し言葉で言い換えて十字以内で答えなさい。

問五 生んでいるものは何ですか。本文全体をふまえて二十字以内で説明しなさい。 線部⑤「絵ぜんたいからあふれてくるあたたかさが、じかに感じられました」とありますが、この「あたたかさ」を

問六 以内で探し、初めと終わりの五字を抜き出して答えなさい。 線部⑥「くつ屋の絵かきさんは、考えこんでしまいました」の理由を説明した部分を本文中より三十五字以上四十字

問七 線部⑦「大きな紙にていねいにつつみ」からうかがえる「くつ屋さん」の特徴としてふさわしくないものを次の中か

ら一つ選び、記号で答えなさい。

ア 年を重ねて身についた慎重さ

工

職人としてのがんこさ

才

イ 仕事に対するきちょうめんさ

ウ

客に対する誠実さ

絵に対する思いの強さ

-線部®「くつ屋さんのつけ値にいくらかたして支払い」の説明として最も適当と思われるものを次の中から一つ選び、

記号で答えなさい。

問八

くつみがきの代金に少しプラスして絵の代金を支払ったということ。

1 くつ屋が言ったくつみがき代に模写代をつけて支払ったということ。

ウ くつみがき代とは別に絵の代金を支払ったということ。

工 くつ屋が示した絵の値段よりも少し高額を支払ったということ。

オ くつ屋が言う模写の相場よりもかなり多い額を手渡したということ。

問九 自信がつきました」の説明として最も適当と思われるものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。 -線部⑨「心のパレットに絵の具をしぼり出しては、まぜてみました。思うとおりの色彩がすぐできあがり、どうやら

ア 頭の中でイメージしたあと、それをキャンバスにうつしてみたところイメージ通りに描け、自信がついたということ。

1 原画をよく見て色や形を正確に模写していくうちに徐々に自信が出てきたということ。

ゥ 原画を前に、心の中でその色のつくり方を思い描いてみると、うまく再現できそうな自信が生まれたということ。

工 原画を真剣にまぶたに焼き付けて帰宅し、画布にむかうと筆が進み、完成の目処がたったということ。

才 色あせた昔の絵をよみがえらせるのは至難の業だが、さまざまな色の組み合わせを考え、自信がわいてきたというこ

حے

問十 本文中の Α В]に入る最も適当な語を次の中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

うきうきした 1 さばさばした ウ はらはらした エ そわそわした 才 いらいらした

問十一 本文中の С]に入る最も適当な語を本文中から探し、三字で抜き出して答えなさい。

問十二 -線部(10) 「一通の手紙がきていました」の「一通の手紙」を読んだ後の「くつ屋の絵かきさん」の気持ちを想像して、

ち」を損なってはならないという考え方があるからです。 ちは尊いから」です。医師が患者の治療を控えたり、薬で患者のいのちを断つことが問題視されるのは、人間の手で尊い そもそも、なぜ医師は、それほどまでして患者の「いのち」を救おうとするのでしょうか。おそらく答えのひとつは、「い 0)

ちのとうとさ」という意味でも用いられています。 べて神から与えられた神聖なものである」という、カトリックの宗教的信念を表す言葉でしたが、今日ではもっと平たく「いの 生命倫理では、この考え方を「生命の神聖さ」(Sanctity of Life SOLと略される)と呼んでいます。もともとは「生命はす

いいのちを救うために、最善を尽くして患者を治療する医師が「名医」だと言われます。 「いのちは尊い」ということは、私たちの誰もが【 ① 】的に(説明されなくても)理解できる価値観ですね。そして、 尊

生きさせようとする。どっちが正しいかねブラック・ジャック」。3_____ かで、キリコはつぎのような問いをつきつけます。「生きものは死ぬ時には自然に死ぬもんだ……それを人間だけが……無理に その「名医」ブラック・ジャックと相容れない考えをもつ医師がドクター・キリコです。「ふたりの黒い医者」という話のな

引かせるよりも、静かに逝かせた方がよいと考え、違法と知りながら「安楽死」の請負人となっています。 です。かつて戦場で、瀕死の負傷兵たちを「安楽死」させて感謝された経験から、治る見込みのない患者に対しては、苦痛を長 「ドクター・キリコ」は、『ブラック・ジャック』に登場する印象的なキャラクターで、「死神の化身」とあだ名された元軍医

○Ⅰという信念を守り抜こうとするブラック・ジャックとは、べつの価値観を体現しています。 「医療には限界がある」、「苦しむ患者を治療しても幸福にはならない」、このようなつよい信念をもつドクター・キリコは、

終わらせることがあってもよい、 というSOLの信念と対立しがちな概念です。「安楽死」を容認する理由として、「いのちの尊厳」を守るために、「いのち」を それは「いのちの尊厳」とかQOLという考え方です。両方とも、終末期医療(いのちの終わり)の場面で、「いのちは尊い」 あるいは、自分の「尊厳」を守るために、患者には「いのちを終わらせる権利」があるという

主張がされることがあります。

その生命の状態も視野に入れて使われる言葉です。 のちの尊厳」という言葉は、かなり広い意味でつかわれます。 たんに「いのちは尊い」というだけではなくて、いのちの

たとえば苦しみにひたすら耐える状態、自分の自律が失われている状態など、その生命のおかれている状況によっては、 人間

0) これは生命倫理では、QOL 「尊厳」が保たれていない(生命の「質が低い」)と考えられることがあります。 (Quality of Life「生命の質」)と呼ばれる考え方です。たとえば 「緩和ケア」の目標は、

必ずしも「生きている」こと自体にあるのではなくて、【⑤ どの身体の痛みを和らげ、QOLを向上させることによって、 人間の「尊厳」を保つことです。 」にあるとされます。 人間のいのちの 「尊厳

療かといった治療方針の選択に際しては、本人の「生活の質」、本人にとっての生活のしやすさや満足度が重視されます。 QOLは、治療法の選択や、高齢者の福祉などを考える場面では、「生活の質」と訳されます。たとえば外科手術か内科

他方、QOLが、生命の継続や打ち切りに関する場面で用いられるときには、「生命の質」と訳されます。 患者が安楽死を要

けられ、動くことができず、しかも薬でコントロールできない痛みに苦しんでいる今の自分の状態は、「人間の尊厳」が保たれ 請する場合、本人が自分の「生命の質」、生命の状態を評価し、自分のいのちが「生きるに値しない」と判断することになります。 クロニン氏は「実験動物みたいに縛りつけられているのはもうたまらん」と言っていました。 | A]、身体じゅうに管をつ

このように、患者が自分で「生命の質が低い」と判断する場合には、その求めに応じて「安楽な死」をもたらすことがあって

ていない、QOLが低いと主張しているのです。

∩ B]、このような患者には「安楽な死」を要請する権利がある) というのが、QOLの考え方です。

たとえばドクター・キリコだって、けっして殺人行為が好きなわけではありません。 QOLという考え方は必ずしも、いのちは尊くて、侵しがたい尊厳をもつというSOLを否定しているわけではありません。 軽い自殺願望を抱いた少年が、キリコに

「安楽死」を依頼してきたとき、彼は 「おれの仕事は神聖なんだ!」と怒っています。

瀕死の患者のもとに現れたキリコは、 とするブラック・ジャックに対して、 また、「死への一時間」という話のなかで、「もしものことがあったら楽に死なせてほしい」という患者との契約を果たすため、 キリコは、もし患者を助けられなかったら、安楽死を実行するという約束をして、その手 患者を助けようとするブラック・ジャックと鉢合わせしてしまいます。手術を敢行しよう

術を見守ります。結果、ブラック・ジャックは見事に手術を成功させるのです。

こしたことはないさ……」と言っています。 い大将、殺すのと助けるのと気分はどっちがいい?」すると、彼は「ふざけるな。おれも医者のはしくれだ。いのちが助かるに 事のなりゆきを見届け、ひとり夜景をみつめながらたたずむキリコ。ブラック・ジャックは背後から声をかけます。「どうだ

キリコだって、患者には助かってほしいんですよね。

としては残念なことだけれど、患者のため、「苦しまずに楽に死にたい」という患者の最後の希望を叶えるための「安楽死」な そう、【 ⑧ 】状況になったときに初めて、医師の手による「安楽死」が必要になると、キリコは考えているのです。 医師

キリコというキャラクターも、そして「女医」のペイジの苦悩も、ともに「治る見込みのない患者の延命が、のです。キリコは本当は、恐ろしい「死神」のイメージとは、ちょっと違うのかもしれません。 ほんとうに患者

の幸福になるのか」という深い問題を投げかけています。

みなさんにとって理想的な医師とはどんな人ですか?

きなのでしょうか。それとも、治る見込みのない患者を、 ブラック・ジャックのように、医師はいかなる場合であっても、「尊いいのち」を「自然な終わり」がくるまで救い続けるべ 報われない苦しみから解放することもまた、患者を「救うこと」なの

高度な医療技術や天才的なメスさばきを駆使して、あきらめかけていた状況から救い出された患者にとっては、その医師は 名

]、クロニン氏にとっては、自分の苦しみに寄り添い、苦境から解放してくれたペイジこそが、最高の「名医」だった

のかもしれません

でしょう。

出題の都合上、一部表現のしかたを変えたり、 小林亜津子『はじめて学ぶ生命倫理 「いのち」は誰が決めるのか』より) 省略したりしたところがあります。

※

(注 1) ブラック・ジャック……手塚治虫の漫画 **『ブラック・ジャック』** の主人公。天才的な技術を持つ外科医。

(注2)ドクター・キリコ………手塚治虫の漫画『ブラック・ジャック』の登場人物。「死神」と呼ばれる安楽死を専門

とする医師。

(注3)クロニン氏……………シドニィ・シェルダンの小説 『女医』に出てくる末期の心臓腫瘍の患者。 治療よりも

安楽死を望んでいた。

(注4) ペイジ……… :・シドニィ・シェルダンの小説 『女医』に出てくる医師。 クロニン氏の希望にしたがい、

葛藤の末に彼を安楽死させた。

問 本文中の ① 】に入る語として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

エ

客観

実感 イ 直観 ウ 観念

問二 ク」と「ドクター・キリコ」の治療についての考え方を、本文中の表現を用いてそれぞれ三十字以上四十字以内で説明しな 線部②「ブラック・ジャックと相容れない考えをもつ医師がドクター・キリコです」とありますが、「ブラック・ジャッ線部②「ブラック・ジャッ

さい。

問三 線部③「どっち」とは、何と何をくらべているのですか。最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

死を前向きに受け入れる考え方と、死ぬことを恐れ最善の治療を何とかして受けようとあがく考え方。

1 死を自然に還ることだと思う考え方と、死を避けるためならどんなにつらい治療でも喜んで受ける考え方。

ゥ 死を自然の事象だと考え意識しない考え方と、最悪の事態である死に直面しないよう健康に気をつかう考え方。

工 死をそのまま受け入れる考え方と、死にそうな者に治療をほどこして生きながらえさせる考え方。

四 ·線部④「『いのちの尊厳』とかQOLという考え方」とありますが、その説明としてふさわしいものを次の中から

全て選び、記号で答えなさい。

問

ア 「いのちは尊い」というSOLの信念とはまったく相容れない考え方である。

イいのちは尊いものであるという意味をふくんでいる考え方である。

ゥ 治療法の選択において患者本人の生活のしやすさや満足度を重視する考え方である。

工 生きていることそのものによって生命の質が保たれるという考え方である。

才 もう完治しないと判断した場合は、医者が「安楽死」を要請してよいとする考え方である。

問五 本文中の 【 ⑤ 】に入る言葉として最も適当なものを次の中から一つ選び、 記号で答えなさい。

アー生命のおかれている状況を正確に把握すること

イ その「尊厳」、「質」が何によって保たれるか常に考えること

「質」の高い、高度な医療技術を施してもらう権利

ゥ

エーその「生命の質」、QOLの保たれた状態を維持すること

問六 ·線部⑥「生命の状態を評価し、自分のいのちが『生きるに値しない』と判断することになります」とありますが、ど

のような状態だと「生きるに値しない」と判断されるのですか。それを述べた部分を本文中から探し、「状態」に続くよう

に十五字以内で抜き出しなさい。

問七 だし、記号は一回しか使えません。 本文中の A S C]に入る語として最も適当なものを次の中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。た

エ

あるいは

ア いわば イ けれども ウ つまり

問八 ·線部⑦「彼は『おれの仕事は神聖なんだ!』と怒っています」とありますが、なぜドクター・キリコは怒ったのです。

か。 次の中から最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア まだ生きていけるにもかかわらず、少年が命を大切にせずに安楽死を選ぼうとしたから。

1 少年がみずからの病気を悲観し、つらい治療をあきらめて安楽死を選ぼうとしたから。

ゥ 少年が確固たる信念を持たないまま、無気力になって死のうとしているのが分かったから。

工 尊ぶべき命を投げ打つ安楽死は間違った考えだ、と少年が思っているのが分かったから。

問九 本文中の【 ⑧ 】にあてはまる言葉を本文中から探し、十字以内で抜き出しなさい。

問十 -線部 9 「報われない苦しみ」とありますが、「苦しみ」が「報われない」とはどういうことですか。二十字以内で答

「ならない」か、どちらだと考えますか。根拠を明らかにしながら、五十字以内であなたの意見を述べなさい。

線部X「治る見込みのない患者の延命が、ほんとうに患者の幸福になるのか」とありますが、あなたは「なる」か

問十一

えなさい。

9	7	5	3	1		
多くの民衆のシジをえる。	セイジュクした果物。	ロウカ現象でひざが痛い。	級友からのジンボウがあつい。	ウムを言わずに決めさせる。		
10	8	6	4	2		
ヨキしない出来事にとまどう。	卒業証書をサズける。	オウネンの名選手。	ユウボクを営む民族。	ワカイを目指して話し合う。		

(字数制限のある場合、句読点・カッコなどはすべて字数に数えます。) 玉 話 解 答 用 紙

		<u> </u>		問十一	問十	問七	問六	問三		問二	問一	問十二	問十	問六	問 五	問二	問一
9	5	1				А			ド ク タ	ブラッ			А				
						В		問四	ター・キリコ	ック・ジャック			В				
	_	_															
10	6	2			-	С			ļ					\frac{1}{2}		問四	
					-								問十一			四	
					-												
					-	問八											
	7	3						問 五									
								<i>五</i> .									問二
			ļ		-									問七			
						問九											
	8	4					状態							問八			
							,,,							八			
	ける																
														問 九			
評	点																

受 験 番 号

氏 名